

多々のホットな観光情報をお届けします!!

# 多々の観光 ホットなう

## 孔子の里観光ボランティアガイド会会員を募集します



◀観光ボランティアガイド会会員のみなさん(写真中央)

孔子の里観光ボランティアガイド会では、観光客のみなさんに多々聖廟はじめ、多々の歴史・文化・自然など説明を行う観光案内に取り組んでいます。

今回、私たちと一緒にガイドを行う会員を募集します。ガイドに関する知識がない人でも大歓迎です。一緒に楽しく活動しませんか。

2月からは新たにワーキンググループも発足。『楽しい』をコンセプトにイベント参加や企画、他団体との連携にもチャレンジしていく予定です。

- 募集要件 年齢、性別は問いません  
どなたでも応募できます
- 問・申 多々市観光協会 ☎74-2502  
商工観光課 ☎75-2117

## 多々聖廟春季釈菜

- 場所 多々聖廟内
- 釈菜 10時30分～
- 釈菜の舞 11時30分～
- 参列生徒の唱歌 11時45分～
- 場所 仰高門前
- 孔子の里腰鼓 11時50分～
- 場所 多々聖廟境内
- 揚琴の調べ 12時～

### 『お呈茶』

多々市文化連盟茶道会主催のお呈茶です。



◀新緑の中庭を眺めながらお呈茶を堪能

- 時間 10時～14時
- 参加費 300円
- 場所 東原庁舎 ※雨天決行

- 問い合わせ 公益財団法人 孔子の里 ☎75-5112

礼と供物奉納を行う式典です。式典の後には、地元の子童生徒による「釈菜の舞」と「腰鼓」など舞や踊りが披露され、揚琴演奏家の趙勇さんによる演奏も行われます。

今年も多々聖廟春季釈菜が催されます。釈菜は儒学の祖である孔子とその高弟(顔子・曾子・子思子・孟子)を祀る式典で、毎年春(4月18日)と秋(10月の第4日曜日)に行われています。市職員扮する伶人による雅楽の演奏で、市長(献官)をはじめ、市議会議長、教育長、各小中一貫校長などの祭官が孔子の遺徳を讃え、拝



## 4月18日(金)は多々聖廟春季釈菜へ



▶「釈菜の舞」披露の様子

## ふるさと大使通信

多々市出身者でつくる『関東多々の会』と『関西多々の会』の方を中心に「多々市ふるさと大使」をお願いしています。

故郷から上京して50年を超えて、最近は無性に故郷が気になります。毎週、エフエム佐賀「Hello!多々」の放送をパソコンで視聴するのが楽しみで、『東京のちがらす』の名前で季節の写真を添えて投稿しており、いつまでも故郷とつながっていたいと思っています。

放送で得た情報については、メール友達に発信し、多々市へのお手伝いを行っています。遠くからですが、多々市の発展を祈っております。

(一部省略)

東京都在住 平松邦紘さん(多々町出身)

## カンアオイ展示会のご案内

～伝説の薬草に古代のロマンを馳せて～

- 開催日時 4月12日(土)、13日(日) 9時30分～17時
- 開催場所 多々市物産館『朋来庵』
- 主催 佐賀県カンアオイ保存会
- 問い合わせ 多々市観光協会 ☎74-2502

秦の始皇帝の命で、不老不死の仙草を探し求めた徐福が手に入れたとされる伝説の薬草『カンアオイ』の展示会が開催されます。

佐賀県カンアオイ保存会の会員で市内在住の倉富健介さん(東多々町) 今留弘吉さん(北多々町)の2人が丹精込めて育てた約100鉢を並べられます。

カンアオイは、希少な野草で、根茎と根を水洗いして陰干したものを漢方では『土細辛』と呼び、煎じながら煮詰めた物を服用すると咳止めの効果があると言われています。

会場には、徳川将軍家の家紋で知られるフタバアオイのほかサンヨウアオイ、タイリンアオイなど約8種類が展示されます。ぜひ古代のロマンを楽しんでみてはいかがでしょうか？

### 佐賀県カンアオイ保存会

佐賀県カンアオイ保存会では、山地開発などで激減したカンアオイの自生地の保存と再生を目的に、毎年50株ほどを佐賀市の金立山に植栽しています。